

『プリフィニッシャー』
製品番号：190-〇〇〇



1. 使用目的および適応

『プリフィニッシャー』は矯正治療用の仕上げ装置です。マルチブラケット装置（固定式装置）を撤去後、アライナー矯正の最終段階、または矯正治療後の軽度の後戻りの修正等に適応します。
適応外症例（以下の症例には使用しないでください）

- ・ 歯冠幅径の不均衡：歯牙の大きさが著しく不均等な症例（一部の歯牙が過度に大きい、または小さい場合）
- ・ 非対称な抜歯症例：片顎のみ、あるいは左右いずれか一方の歯列弓で1本のみ抜歯を行った症例。

2. 注意上の注意

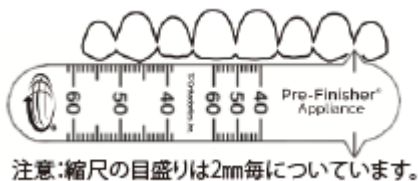
- ・ 再使用禁止：交差汚染のリスクを避けるため、他の患者への再利用（転用）は厳禁です。
- ・ 単回使用：付属の専用ルーラーも単回使用製品です。患者ごとに破棄してください。
- ・ 専門家による管理：本品の使用は、矯正歯科に関する十分な知識と経験を有する歯科医師の指導・管理の下で行ってください。

3. 製品の選択とサイズ計測

まず、症例に合わせて以下の4種類から適切なタイプを選択します。

- ・ 「非抜歯用」／「アジア人向け非抜歯用」
- ・ 「小臼歯4本抜歯用」／「アジア人向け小臼歯4本抜歯用」

次に、付属のルーラーを用いてサイズを計測します（左右どちら側からでも計測可能です）。



口腔内での簡易計測（迅速にサイズを特定する場合）

ルーラー中央の「縮尺目盛り」を使用します。

- ① ルーラーの端（ポイント部分）を、左右いずれかの上顎犬歯遠心に合わせます。
- ② 切縁に沿ってルーラーを曲げます。
- ③ 正中（中央）に位置する数値を確認します。これが上顎アーチの幅径（サイズ）を示しています。

精密計測、または模型上での計測

ルーラー端の「全長目盛り（実寸）」を使用します。

- ① ルーラーの端（ポイント部分）を、左右いずれかの上顎犬歯遠心に合わせます。
- ② 切縁に沿ってルーラーを曲げ、反対側の犬歯遠心まで這わせます。
- ③ 反対側の遠心端に位置する目盛りを読み取ります。

4. 一般的な装着スケジュール

装着開始から 2～3 週間	日中 3～4 時間と就寝時
次の 4～5 週間	日中 2～3 時間と就寝時
次の 6 週間	日中 1～2 時間と就寝時
3 か月以降	就寝時のみ

「噛みこみ」の推奨

装着時間のうち、「1 回 20 秒 x 10 セット」を 1 日 6 回（合計約 20 分）の「噛みこみ」を行ってください。

「噛みこみ」とは：咬筋に疲労を感じるまで『プリフィニッシャー』をグッと強く噛に締めた後、力を抜いてリラックスさせる一連の動作を指します。

5. トラブルシューティング

初回の経過観察（アポイント）で変化が見られない場合は、以下の要因を検討してください。

- ✓ 『プリフィニッシャー』の装着時間が不足している
- ✓ 適切に装着できていない
- ✓ サイズ選定が不適切である

6. 保管方法

『プリフィニッシャー』は、直射日光を避け、清潔で乾燥した涼しい場所に保管してください。

